

<b>授業科目</b> 社会福祉学研究特論 I (理論・歴史研究)	<b>科目概要・形式</b> 2 単位 30 時間	<b>配当年次</b> 1 年 前期
<b>科目責任者</b>	出雲 祐二	
<b>担当者</b>	出雲 祐二、村田 隆史	
<b>1. 科目のねらい・目標</b> 本講義の目的は社会福祉学分野における理論・歴史研究の方法論を身につけることである。具体的には理論研究の方法論を出雲、歴史研究の方法論を村田が担当する。各教員が講義を進めていくが、最終的には受講者が理論・歴史研究で関心のあるテーマの先行研究を分析し、研究課題を設定できるようにする。		
<b>2. 授業計画・内容</b> 第 1 回 社会福祉学研究をめぐる今日の動向 (出雲、村田) 第 2 回 社会福祉学における研究方法論 (出雲) 第 3 回 社会福祉学分野の理論研究 (出雲) 第 4 回 社会福祉学分野の理論研究 (出雲) 第 5 回 社会福祉学分野の調査研究 (量的調査) (出雲) 第 6 回 社会福祉学分野の調査研究 (質的調査) (出雲) 第 7 回 社会福祉学分野の文献研究 (和文) (出雲) 第 8 回 社会福祉学分野の文献研究 (英文) (出雲) 第 9 回 社会福祉学分野における歴史研究の位置づけ (村田) 第 10 回 社会福祉学分野における歴史研究をめぐる対立点 (村田) 第 11 回 社会福祉学分野の歴史研究 (資料収集法) (村田) 第 12 回 社会福祉学分野の歴史研究 (資料分析法) (村田) 第 13 回 社会福祉学分野の外国における歴史研究 (村田) 第 14 回 社会福祉学分野における先行研究の分析 (理論研究) (出雲、村田) 第 15 回 社会福祉学分野における先行研究の分析 (歴史研究) (出雲、村田)		
<b>3. 教科書、参考書</b> 受講者と相談した上で決定する。		
<b>4. 成績評価方法</b> 講義での報告と討議 50% 最終レポート 50%		
<b>5. 受講要件</b> 特になし。		
<b>6. 社会人学生に対する配慮</b> 受講者と相談した上で、夜間開講、土日開講、夏季集中講義などを検討する。		
<b>7. その他</b> 特になし。		